

# 米トイザラス、AI生成した動画広告が炎上 OPENAI「SORA」で作成

22161274 川向癒雨

# 概要

米玩具大手トイザラスが、OPENAIの新しい動画生成ツール「SORA」を使って制作した動画広告を公開し、ネット上で反発を招いている。

AI生成されたトイザラスの動画広告は、創業者チャールズ・ラザラスが子どもの頃に鮮やかな夢を見て、ブランド立ち上げの着想を得たというストーリーを描いたもの。

[HTTPS://WWW.YOUTUBE.COM/WATCH?APP=DESKTOP&V=AH4KZFUC3WO](https://www.youtube.com/watch?app=desktop&v=AH4KZFUC3WO)

# 概要

AIが商業目的で活用された実例として歓迎する声が上がった一方で、不快な動画だとの批判も巻き起こった。

チャールズ少年の顔立ちは、短い動画の中で「まるで別人のように」次々と変容していき、「奇妙な夢」を見ているようだと批評されている。

この記事の作成者は、この映像が、編集作業を経て最終的に選ばれた完成品であることに留意しなくてはならない。つまり、別人のように顔立ちが変わるチャールズ少年は、おそらくAIに生成できた最高品質の産物だということだ。ここに至るまでにSORAがどんな失敗作を生み出したのかは、想像に任せるほかない。

## コメント

- 動画見たけど秀逸です。他ニュースでは成功事例として取り上げられているので、揚げ足どりのような記事になっているかなと。調べてみたら、ネガティブなコメントは主にクリエイターさんたちによるもののようですね。生成AIに仕事が奪われる危機感が高いからかもしれません。
- 生成AIのとてもチープな使い方って感じの動画。
- 経営陣は今後も武器として使う、ということを行っています。

# 感想

- 動画を見た感想として、奇妙な夢という点に関してはそう感じる部分もあったが、顔に関しては、あまり違いは分からなかった。
- 記事のタイトルの炎上は、大げさな表現だと感じた。
- 顔に関してはこれからのAIの進化で修正できるものだと感じたので、取り入れる企業はもっと取り入れても良いと思った。